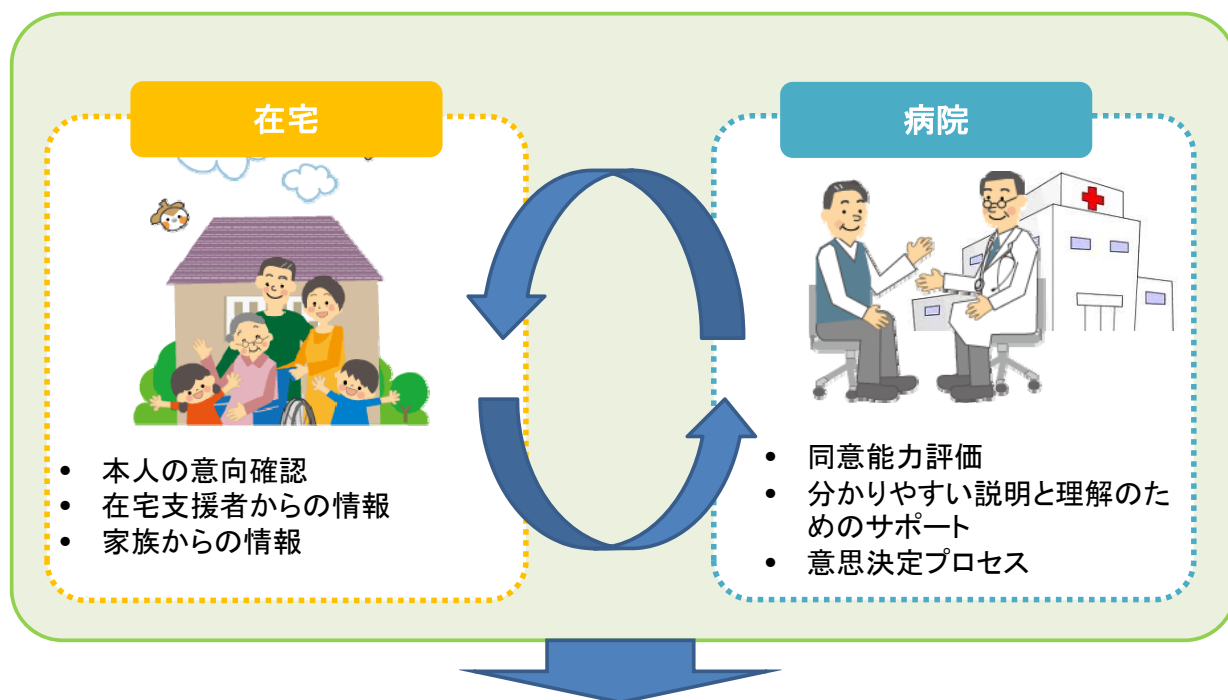
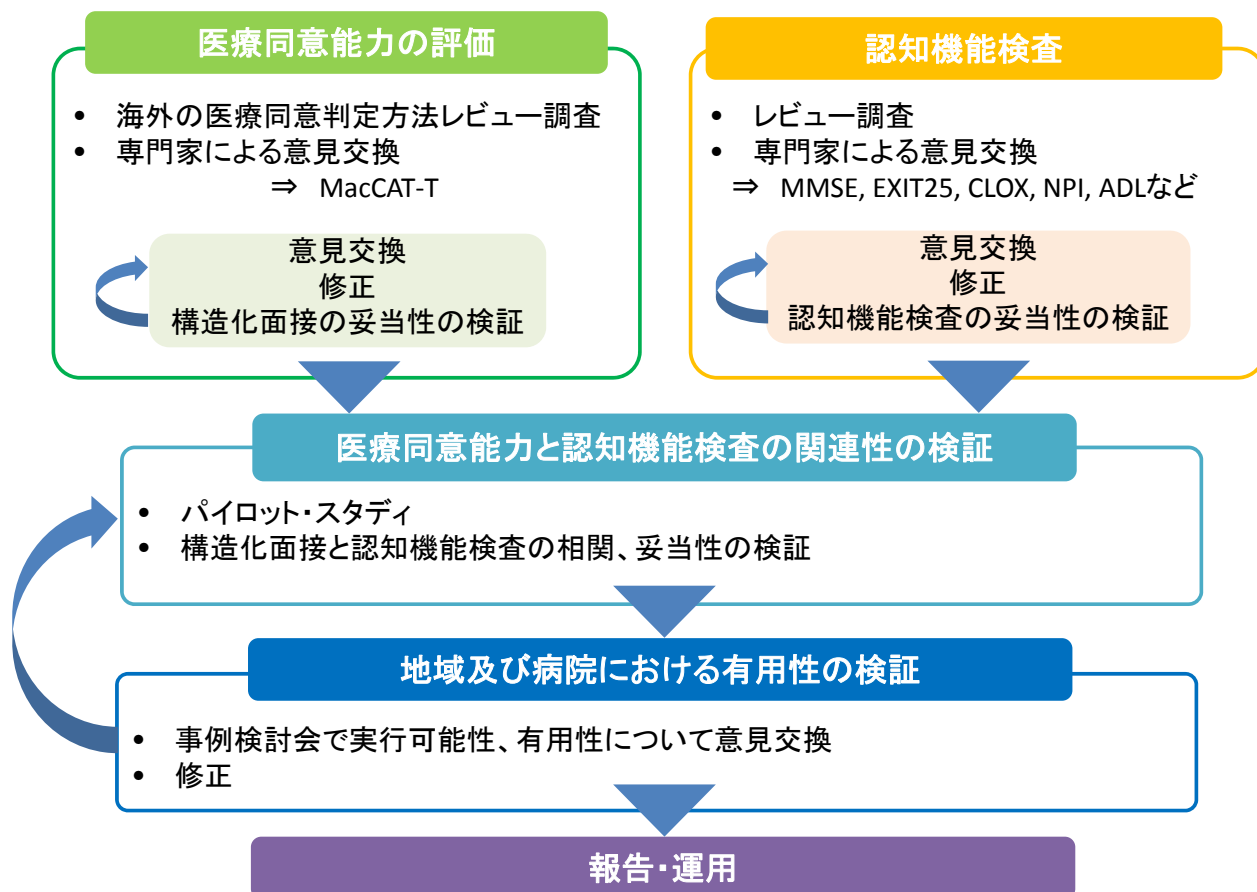


地域と病院をつないで医療選択サポートの質を高める

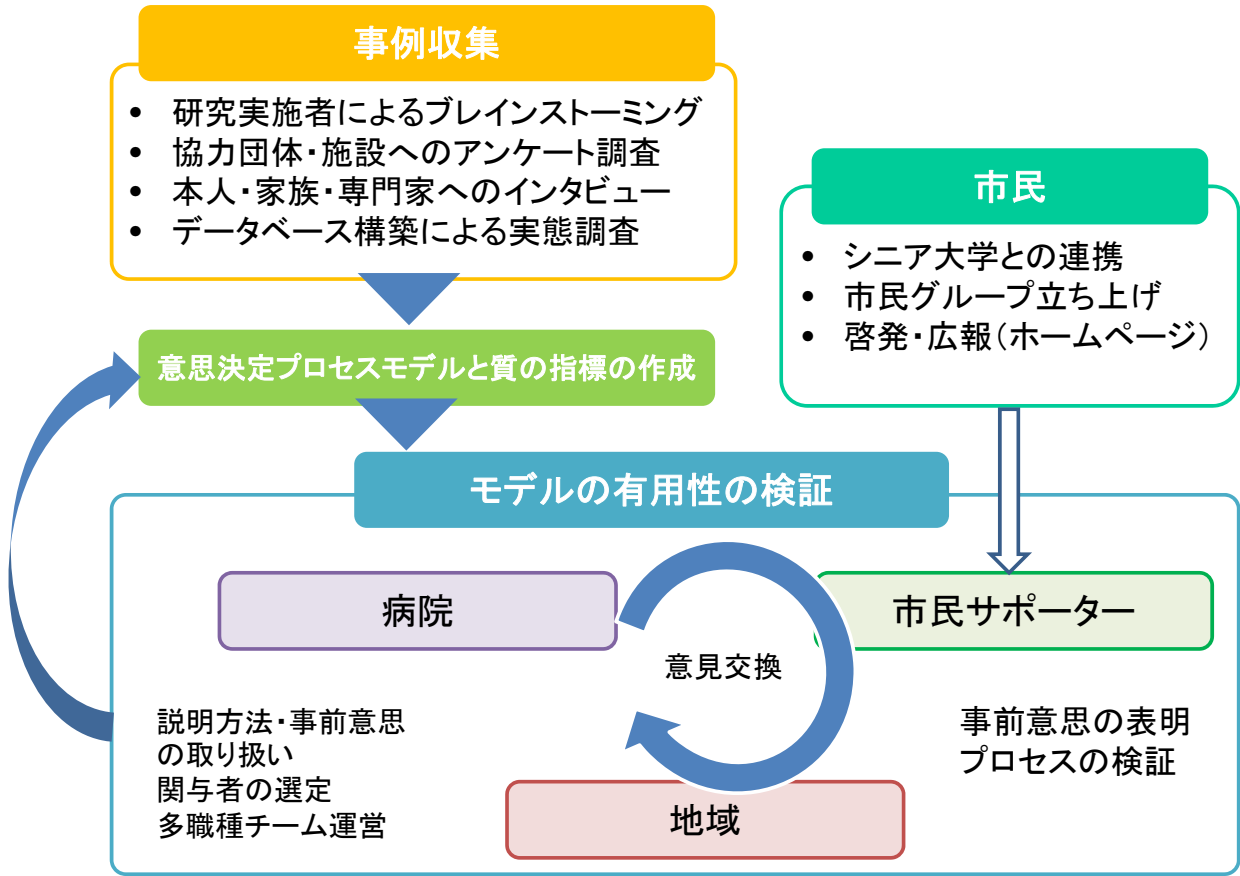


本人の意思決定を尊重した、地域包括ケア・多職種連携の中での医療選択

医療同意能力判定ツール開発



意思決定プロセスモデル開発



2012年10月 2013年 2013年5月 2014年 2014年4月 9月 11月



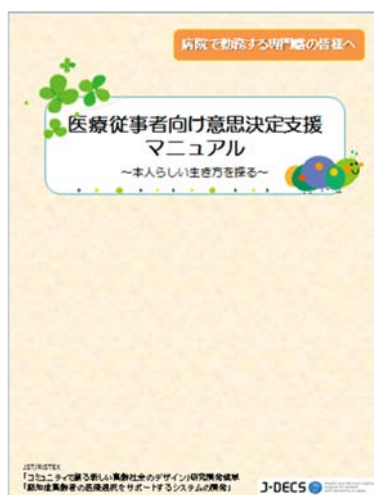
MacArthur Competence Assessment Tool – Treatment (MacCAT-T)

- 様々な疾患に関して、患者がその情報をどれほど理解し、自分の治療について決定できるか評価するための半構造化面接法

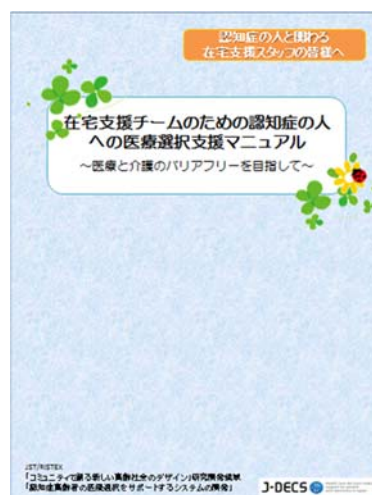


- 4領域のそれぞれの質問につき各0～2点の3段階で評価
- 得点が高い程、同意能力が高いことを示す
- カットオフ得点は設定されておらず、最終的には4領域の成績をふまえて総合的に判定する
- 所要時間は約20分

Grisso, et al. 1998, (訳)北村ら, 2000



病院で勤務する医療
従事者向け
医師
看護師



在宅支援に従事する
専門職向け
介護支援専門員
(ケアマネジャー)
介護士
訪問看護師
成年後見人など



認知症の人と家族向け

	対象者	研修	内容
医療従事者向けマニュアル	医師、看護師	かかりつけ医認知症対応力向上研修 病院医療従事者認知症対応力向上研修 看護協会認知症研修	意思決定フローチャート(リーガルサポート)、同意能力評価の手法(本人の同意のみで治療を進める時の評価と記録)、意思を引き出す手法(明らかに同意能力はない場合(飯干先生))、共同的意思決定の手法(地域連携室の役割、関係者の役割)、成年後見人が選任されている場合の対応(リーガルサポート)記録の残し方、家族の意思決定支援(決定後を含む) 参考資料:清水先生の意思決定ノート、飯干先生のコミュニケーションの本、予後予測について(非がん緩和)
在宅支援者向けマニュアル	介護支援専門員、訪問看護師、介護士	介護支援専門員研修 認知症介護実践者研修	病院で行われる治療とよく必要になる意思決定の説明 本人の意向の確認の仕方(タイミング、記録法)、医療機関との連携(退院時カンファレンスでの確認事項、情報提供の仕方)
一般市民、介護家族向けガイドブック	一般市民、当事者、介護家族	市民講座 家族のつどい	病院で行われる治療とよく必要になる意思決定の説明、入院治療がスムーズに行われるためのチェックリスト、意向書、家族として代行決定するときの心構え、亡くなった後のこと

